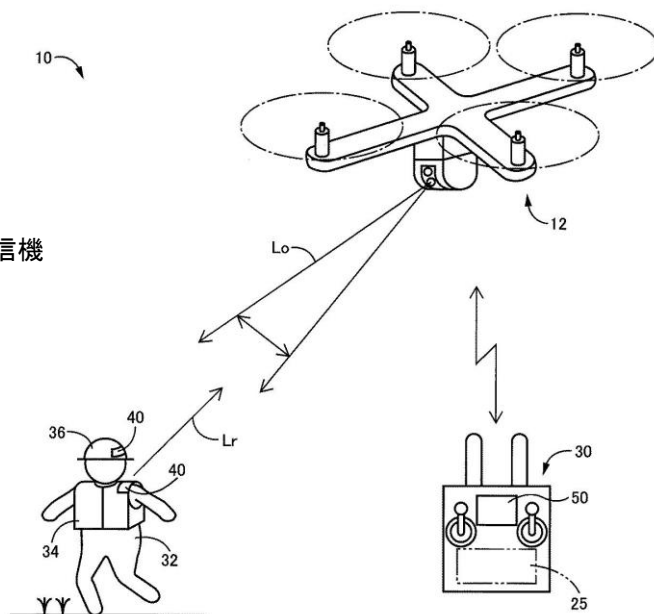


専門技術サービス 地上や水面に存在する探索体を抽出する光探索システム

発明の名称	光探索システム		
出願人/権利人	光トライオード株式会社	発明者	前田 佳伸
出願日	平成30年12月3日	出願番号	2018-226904
公開番号	—	特許番号	6561425
法的状態	登録中		

代表図

- 10 光探索システム
 12 ドローン(飛翔体)
 25 データ受信装置
 30 ドローン操縦用送信機
 32 人(被探索体)
 34 ジャケット
 36 帽子
 40 光タグ
 50 表示器
 Lo レーザ光
 Lr 反射レーザー光



発明の概要

地上や水面にある被探索体を、光を空中から照射して探索する光探索システム

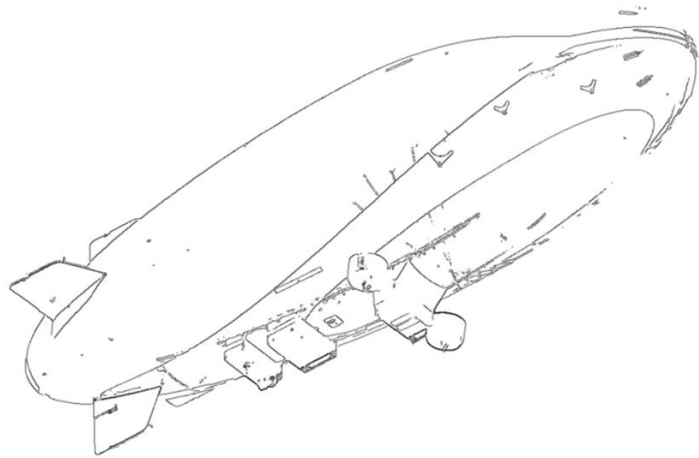
特徴

本発明の探索光照射装置は、水中での吸収率がきわめて低い紫色から緑色までの波長帯から選択された波長を有するレーザー光を、水面や雪面に向かって出力する。これにより、被探索体に装着された光タグが水中や氷雪中にあっても、反射探索光から識別情報を得られるので、その識別情報に基づいて地上、雪中、水中に存在する被探索体の探索を正確に行い、被探索体を個別に抽出できる。再帰性光反射タグは、人の被服、帽子、靴、靴、部品、製品に装着できるので、被探索体为人であってもその探索を正確に行なうことができ、被探索体を個別に抽出することが可能となる。

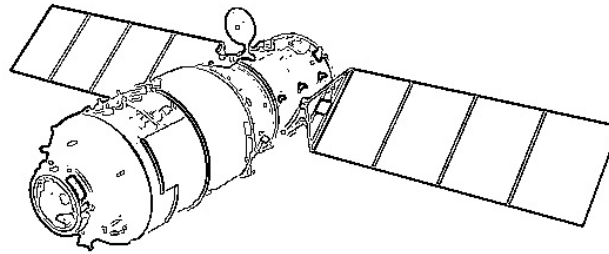
関連分野

業務用機械、電気機械、海・空等輸送機械、放送・通信、運輸サービス

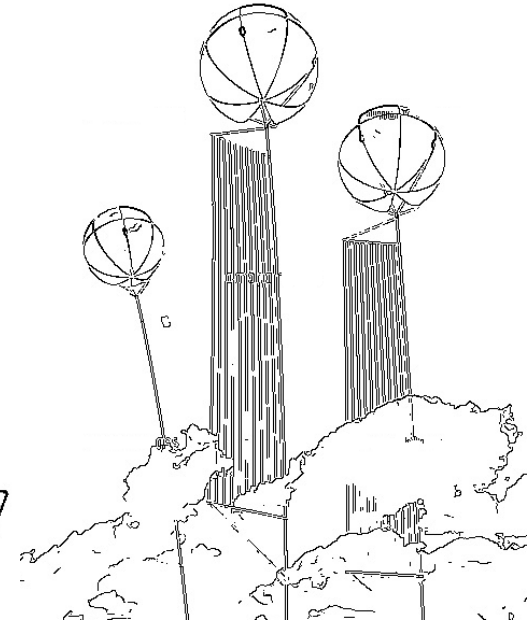
応用の可能性



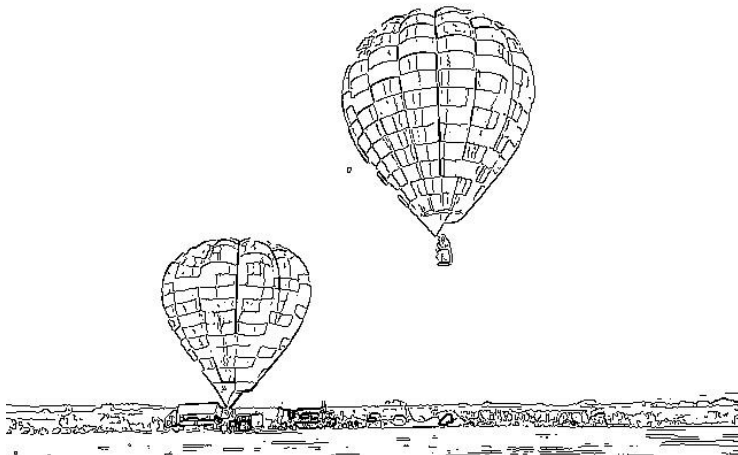
飛行船



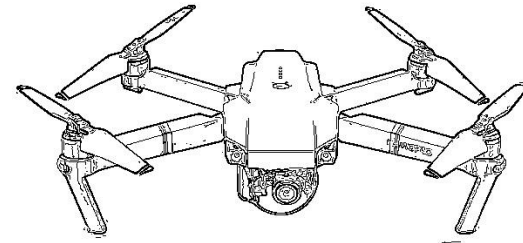
人工衛星



アドバルーン



気球



ドローン

など

応用の可能性

- ・飛行船
- ・気球
- ・アドバルーン
- ・ドローン
- ・人工衛星
- など

本技術の活用が見込める企業の一例

- ・株式会社エイ・イー・エス
- ・パナソニック株式会社
- ・飛行船ネットワーク株式会社
- ・株式会社気球製作所
- ・有限会社エアロノーツ
- ・株式会社ジャパンバルーンサービス
- ・有限会社仁平製作所
- ・セコム株式会社
- ・日本電気株式会社
- ・DJI JAPAN株式会社
- ・テラドローン株式会社
- ・株式会社エンルート
- ・株式会社プロドローン
- ・三菱電機株式会社
- など

光トライオード株式会社の本発明に関する最新動向

・光トライオード株式会社のホームページ(<http://www7b.biglobe.ne.jp/~hikari-triode/index.html>)には、本件特許に関連する情報は見受けられないが、関連する技術・サービスとして「レーザー搭載ドローンによる山岳遭難者探索システム」について掲載している。